

履修年度	2012	配当年次	1年生
開講学期	秋学期	単位数	2
授業科目名	教養総合A	担当教員名	武井 満幹

授業概要
<p>テーマ：愛の諸相            今年度の教養総合は「愛」をテーマにお送りします。「愛」と言っても男女の恋愛ばかりではありません。「愛」の内容は様々で、また「愛」へのアプローチも種々あります。            古より「愛」は多くの人にとって身近なテーマでありました。それは現代でも同じだと思います。いま大学で学ぶみなさんの周りにも何かしらの「愛」があるでしょうし、いまはあまり実感がなくても将来そういうことに思い至ることがあるはずですよ。            人々はどういうことに「愛」を感じ、どのような「愛」と向き合ってきたのでしょうか。「愛」をどう表現したり思索したりしてきたのでしょうか。また「愛」の果たす役割とは何でしょうか。「愛」にかかわる言葉や行動から見えてくるものとは何でしょうか。本講義を通して、このようなことを考えてみましょう。</p>
到達目標
<p>(1)個々の講義における「愛」の内容やアプローチの仕方を理解する。            (2)一つ一つの講義を十分理解した上で、それらを自分なりに比較検討し、愛の諸相を理解する。</p>
評価の方法と基準
<p>受講態度と講義に対するレスポンスペーパーの提出（40%）+ 期末試験（60%）</p>

教科書			
書籍名	著者	出版社	出版年
教科書は使用しない。			
参考書			
書籍名	著者	出版社	出版年
備考			
<p>(1)順番や各講義テーマは変更することがあるし、未定の項目も授業が始まるまでには確定するので、秋学期開始前に掲示等で確認すること。            (2)参考書は各担当者から提示されることがある。提示されたらそれらを積極的に活用し、講義内容を理解する一助としてほしい。</p>			

1	はじめに 武井満幹 (下関市立大学)	はじめに 「愛」という漢字について
2	武井満幹 (下関市立大学)	中国古典詩にみられる愛 白楽天「長恨歌」を中心に
3	雲島悦郎 (下関市立大学名誉教授)	18世紀英国小説に見られる様々な愛のかたち H. フィールドिंगの作品を中心に
4	雲島悦郎 (下関市立大学名誉教授)	18世紀英国小説に見られる様々な愛のかたち H. フィールドINGの作品を中心に
5	相原信彦 (下関市立大学)	シェークスピアの「愛」
6	相原信彦 (下関市立大学)	シェークスピアの「愛」
7	西田雅弘 (下関市立大学)	プラトニックラブと隣人愛
8	桐原隆弘 (下関市立大学)	愛の世俗化による資本主義の成立 ゾンバルトとヴェーバーの論争
9	武井満幹 (下関市立大学)	『論語』に見られる愛
10	安道百合子 (梅光学院大学)	あくがる魂 『源氏物語』の恋愛
11	加藤邦彦 (梅光学院大学)	愛するものが死んだ時には 中原中也・ふたつの愛
12	上倉一男 (下関市立大学)	村上春樹をめぐる愛と死 その1
13	上倉一男 (下関市立大学)	村上春樹をめぐる愛と死 その2
14	藤原義嗣 (梅光学院大学)	韓国人の情について
15	武井満幹 (下関市立大学) おわりに	中国古典詩に見られる愛 おわりに